

Profile - プロフィール -



開原 由紀乃 (Piano)

1992年広島生まれ。ロン=ティボー国際コンクール(パリ)セミファイナリスト。第14回東京音楽コンクール第3位。これまでにソリストとして大友直人、渡邊一正、現田茂夫各氏、東響、東フィルと共演。

広島国際文化財団、宗次エンジェル基金、ヤマハ音楽振興会、野村財団、ロームミュージックファンデーション奨学生。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て同大学大学院音楽研究科修士課程を首席で修了及びクワイター賞、台東区長賞、藝大クラヴィアア大賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞。ピアノを高橋紀子、小嶋素子、白石光隆、伊藤恵の各氏に、室内楽を加藤洋之氏に師事。現在ベルリン芸術大学にてビヨルン・レーマン氏に師事する傍ら、同大学で講師を務める。



青木 尚佳 (Violin)

1992年東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマ・コースに最年少で合格し、幼少期から学ぶ堀正文に師事。2011年英国王立音楽大学に留学し卒業時にはタゴール・ゴールド・メダルを、

チャールズ皇太子より授与された。2014年にはロン=ティボー国際コンクール(パリ)で第2位及び協奏曲の最良の解釈に贈られるモナコ大公アルベール2世賞を受賞。各地でのリサイタル、N響、東響、札幌、大阪フィル、仙台フィル、大阪響など各地のオーケストラとの共演で高い評価を得ている。2018年4月には、フォンテック社よりデビューCDをリリース。2021年1月ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターに就任。



石上 真由子 (Violin)

日本音楽コンクール等、内外で優勝・受賞多数。国内外でオーケストラとの共演も重ね、ソロ・室内楽・オーケストラ等、幅広く活躍。題名のない音楽会やNHKクラシック音楽館等、メディア出演も多数。

Music Dialogue、CHANEL室内楽、京都コンサートホール第1期登録、公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。京都市芸術新人賞、音楽クリティック・クラブ賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞受賞。日本コロムビアより「ヤナーチェク:ヴァイオリン・ソナタ」、2022年6月発売の鈴木優人氏とのデュオアルバム「ブ람ス:ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第1番」好評発売中。 www.mayukoishigami.com



藤原 秀章 (Cello)

構形中学、東京藝術大学附属高校及び同大学、大学院を卒業し、現在ベルリン芸術大学に在籍。第12回ビバホールチェロコンクール第1位及び聴衆賞。第89回日本音楽コンクールチェロ部門第2位。第13回東京

音楽コンクール弦楽部門第2位。第54回マルクノイキルヘン国際器楽コンクールディプロマなど、受賞多数。ソリストとして、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、芸大フィルハーモニア管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、ヴェルテンベルク・フィルハーモニック管弦楽団と共演。これまでに桑田歩、山崎伸子、中木健二、石坂団十郎の各氏に師事。CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。



倉富 亮太 (Violin / Viola)

東京藝術大学音楽学部弦楽科を首席で卒業。在学中に安宅賞等受賞。同大学修士課程修了。シグティ国際コンクール入賞。リビッツァー国際コンクール第2位(最高位)、特別賞受賞。平成25年度優秀学生顕彰大賞受賞。公益財団法人青山財団、公益財団法人ロームミュージックファンデーション2016年度奨学生。別府アルグリッチ音楽祭、軽井沢国際音楽祭、「いしかわ・金沢 風と緑の楽都」音楽祭、北九州国際音楽祭、東京・春・音楽祭など出演し活躍の場を広げている。これまでに千田成子、清水高師、篠崎史紀各氏に師事。日本大学管弦楽団、東京ジュニアオーケストラサエティ講師。現在 NHK交響楽団次席代行ヴァイオリン奏者。



藤原 晶世 (Violin / Viola)

1991年山梨県南アルプス市田柵形生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校及び東京藝術大学音楽学部卒業。平成24年度優秀学生顕彰 文化芸術部門 大賞受賞。2014年ロン=ティボー国際コンクール(パリ)

バイオリン部門 セミファイナリスト。これまでに宗次エンジェル基金日本演奏連盟、ヤマハ音楽振興会音楽支援、重田教育財団、野村財団、日本芸術協会奨学生。ソリストとして日本フィルハーモニー、芸大フィルハーモニア管弦楽団、ノイス室内オーケストラ(ドイツ)などと共演。現在ベルリン芸術大学修士課程にて、Nora Chastain、伊藤マレーネの両氏に師事。10月よりドレスデン・フィルハーモニー第1ヴァイオリン契約団員。

Program - プログラム -

＜オープニングコンサート in 妙了寺＞

8/23 (火) ～妙了寺の鐘の音と共に～ *プロコフィエフ: 2台のVnの為のソナタより *黛敏郎: 文楽 / *日本の歌 他

日本の風土や文化を強く感じる「夏」の音楽祭に相応しく、妙了寺の鐘の音と日本人作曲家の作品と共に幕開けです。蝉の相隨と共に西洋の文化と日本の文化のコラボレーションを是非ご堪能下さい!

＜サロンコンサート in ずーどあるペン山寺音楽館＞

8/24 (水) ～生誕160年ドビュッシーの世界～ *ドビュッシー: 月の光 / *亜麻色の髪の乙女 *ドビュッシー: チェロソナタ 他

1904年ドビュッシーが唯一購入したピアノがブリュートナーでした。音楽館のブリュートナーは1905年製! 彼が好んだ音色でのオルドビュッシープログラムをお楽しみ下さい。

8/25 (木) ～青木尚佳バイオリンリサイタル～ *クライスラー: 愛の喜び / *愛の悲しみ *シューベルト: バイオリンソナタ イ長調 D574 他

ドイツ名門オーケストラの伝統を引き継ぐ青木尚佳が繰り広げる孤高の芸術フルコースをどうぞお楽しみ下さい! *青木尚佳CD販売及びサイン会を予定しております。

8/28 (日) ～ドイツ音楽の愉しみ～ *シューマン=リスト: 献呈 *シューマン: ピアノ4重奏 作品47 他

後半で演奏されるシューマン作曲ピアノ四重奏の初演は自宅で行われたそうで、まさにこの演奏会の雰囲気だったのではないのでしょうか。

8/29 (月) ～弦楽器・ロマンの世界～ *3人のバイオリニストが選ぶ好きなバイオリン作品 *ドヴォルザーク: テルツェットより 他

弦楽器製作者と演奏者それぞれの視点からのトークを交えての演奏会。3人のバイオリン奏者お気に入りの曲は、当日のお楽しみ!

8/31 (水) ～サロンで聴くピアノ5重奏～ *ハイドン: 弦楽4重奏【皇帝】より第2楽章 *シューマン: ピアノ5重奏 作品44 他

第1回音楽祭でも演奏したシューマンのピアノ五重奏! サロンならではの親密なアンサンブルと美しいブリュートナーの音色をお楽しみ下さい! (石上真由子CD収録作品から演奏予定!)

＜ホールコンサート in 櫛形生涯学習センター あやめホール＞

8/26 (金) ～ホールコンサート～ *サンサーンス: 奇奏とロンドカブリチオーソ *パッサ: 2台のバイオリンの為の協奏曲より *シューマン: ピアノ4重奏 作品47 他

*29、31日は石上真由子CD販売及びサイン会を予定しております。

あやめホールで使用する、世界3大ピアノ「ベーゼンドルファー」。世界4大ピアノ「ブリュートナー」との、全く違うタイプの音色にも注目です!

公共施設ミニコンサート

8/25 (木) ～ミニコンサート in 安藤家住宅～
8/27 (土) ～野外コンサート in 伊奈ヶ湖～
8/27 (土) ～夕市コンサート in ほたるみ館～
*エルガー: 愛の挨拶
*パッサ: 無伴奏チェロ組曲第1番より
*日本の歌 より 他

伊奈ヶ湖では自然の中で、安藤家では日本の文化を感じながら、ほたるみ館では美味しい野菜やお惣菜を頂きながらお楽しみ下さい。伊奈ヶ湖では、松上一平氏製作のバイオリン、ピオラ、チェロで演奏致します。南アルプス市が生んだ弦楽器製作者の楽器から紡ぎ出される美しいハーモニーを豊かな自然と共にお楽しみ下さい!

～ Blüthner (1905年製) の音色 ～

1853年日本がペリー来航に慌てふためいていた頃、ドイツのライプツィヒという街で由緒あるピアノメーカー【ブリュートナー】が誕生した。世界4大ピアノと称されるが、他の3つのメーカーとは一線を画す独特のあたたかく美しい音色が特徴。その美しい宝石のような音色を生み出しているのは、他のピアノメーカーでは見られない「共鳴する為だけに張られた弦」がある事に由来すると言われている。更に、今回搬入されたピアノは彫刻も美しく細部にまでこだわる当時の職人のセンスが輝いている。20世紀最高の指揮者フルトヴェングラーは、「ブリュートナーのピアノは本当に歌う事が出来、それはピアノにとって最高の褒め言葉」と書き残している。この奇跡的に美しいピアノで演奏出来る事を演奏者一同心から楽しみにしております。

解説: 藤原晶世

